

独立行政法人国立美術館国立新美術館
学芸課企画室特定研究員公募要項

採用職種	特定研究員
採用人数	1名
採用予定日	令和8年1月1日（応相談）
契約期間	期間の定め：有（令和8年1月1日～令和8年3月31日） 契約の更新：有（予算の状況、勤務の評価及び従事している業務継続の必要性等により更新できるものとする。ただし、更新は採用した日から通算して5年を超えないものとする。）
職内 業務容	国立新美術館学芸課において次の業務を行う。 ・近・現代美術の展覧会および関連プログラム実施に関わる業務及びその補助、および作家・作品等についての調査、解説、論考等の執筆、プレゼンテーションや解説ツアーの実施や補助。 ・パブリックスペースを使用したプログラムの企画立案、作家及び関係者との連絡、交渉、予算立案、実施。 ・展覧会実施に必要な一連のロジスティックスの手配
応募資格	（1）大学院修了（修士以上）。美術史、芸術学、美学等を専攻し、美術・美術館に関する知識を持つ者（専攻を明記すること）、もしくは同等程度以上の研究業績等を持つ者、日本・アジアの芸術表現の知識を有することが望ましい。 （2）美術館等での実務経験を3年以上有し、かつ論文・批評の執筆実績や、展覧会あるいは美術プロジェクトの実施経験を有する者。 （3）英語による会話、読解、筆記が可能な者。
就業場所	国立新美術館（東京都港区六本木7-22-2） 変更の範囲：上記のほか法人の指定する在宅勤務を行う場所。ただし、組織の改廃その他の事由により就業の場所を変更することがある。
勤務条件	■勤務日（時間）：月曜日～金曜日（1日7時間45分） ■勤務時間：9：30～18：15（休憩時間60分含む） ■休日：土曜、日曜、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）、休日の勤務を命ずることがある（振替休日を付与） ■休暇：年次有給休暇、特別休暇 等 ■時間外勤務を命ずることがある
試用期間	採用された日から6月間
給与等	■給与：独立行政法人国立美術館特定有期雇用職員の就業等に関する規則に基づき経歴等を考慮した上で決定。（国立美術館 HP 参照） https://www.artmuseums.go.jp/corporate_info/gyoumu/kisokusyu/jinji 月額40万～45万程度（地域手当含む） ■諸手当：通勤手当の他、本法人の定めるところによる。 ■加入保険等：国家公務員共済組合保険（健康保険・年金）、雇用保険、労災保険
選考方法	■第1次選考 書類審査 ※第1次選考合格者には令和7年11月21日（金）までにメールで通知予定 期日までに連絡がない場合は不合格となりますので、あらかじめご了承ください。

	■第2次選考 筆記試験（記述式）・個別面接試験 令和7年12月4日（木）予定 場所：国立新美術館 なお、第2次選考受験に係る諸費用（旅費、宿泊費等）は応募者の負担とする。
応募書類	(1)履歴書（別紙様式1、写真または画像貼付） ※電話番号及びメールアドレスを必ず記入すること。 ※備考欄又は余白に「学芸課企画室特定研究員応募」と記入すること。 (2)研究業績等調書（別紙様式2） (3)小論文：A4版任意様式2枚以内（図表等含め）手書き不可 「国立新美術館で行うべき展覧会企画について」自分の考えを述べてください (4)最近の研究論文、評論、寄稿文のコピー提出（2点まで）
応募締切	令和7年11月10日（月）17:00【必着】
応募方法及び 問合せ先	原則として①の方法で応募書類を送付してください。①の方法にて応募書類を送付することが難しい場合は②の方法により送付してください。 ①下記メールアドレスに応募書類のPDF データを送信 メール：jinji@nact.jp ※件名に【学芸課企画室特定研究員応募】と記載すること。 ②下記住所に応募書類を郵送 郵送の場合は、封筒に「学芸課企画室特定研究員応募」と朱書きし、簡易書留等受領の確認ができる方法により送付すること。 〒1106-8558 東京都港区六本木7-22-2 独立行政法人国立美術館国立新美術館人事担当 TEL 03-6812-9906（直通） ※平日 10：00～17：00（土日祝休）
募集者名称	独立行政法人国立美術館
受動喫煙防止 措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・応募書類等は一切返送いたしませんのでご了承ください。